

仙北市の財政状況

ふるさと納税が好調に推移していますが、一方で、歳入歳出のバランスは崩れており、単年度の収支は慢性的な赤字となっています。

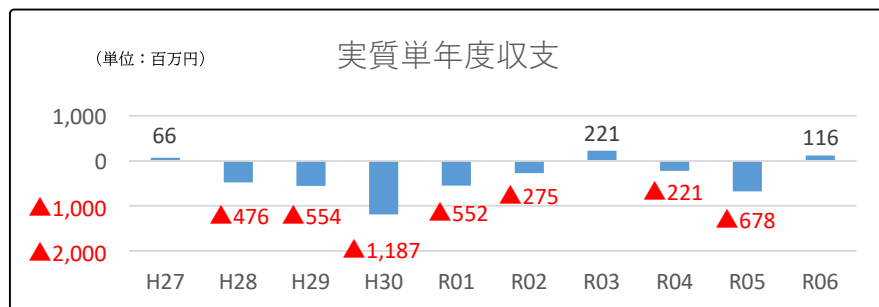
1. 収支計画

(単位：億円)

	区 分	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
歳入	市 税	27.6	26.8	28.7	28.7	28.6	28.5	28.4	28.4
	地 方 債	12.1	12.7	30.5	15.5	10.0	10.0	10.0	10.0
	そ の 他	196.6	215.2	229.4	198.2	178.3	171.6	172.0	171.6
	歳入合計	236.3	254.7	288.6	242.4	216.9	210.1	210.4	210.0
歳出	人 件 費	34.2	35.7	37.4	37.5	37.4	37.3	37.1	37.1
	公 債 費	21.8	20.8	21.8	21.6	21.4	21.5	21.5	20.8
	そ の 他	175.4	191.4	225.5	182.6	165.4	164.6	164.9	165.2
	歳出合計	231.4	247.9	284.7	241.7	224.2	223.4	223.5	223.1
収 支		4.9	6.8	3.9	0.7	▲7.3	▲13.3	▲13.1	▲13.1

2. 慢性的な赤字決算

市の貯金（財政調整基金）や臨時的な収入（ふるさと納税）でのやりくりは限界であり、収支のバランスをとり、慢性的な赤字脱却のための抜本的な改革は避けて通れません。



3. 基金の状況

(単位：億円)

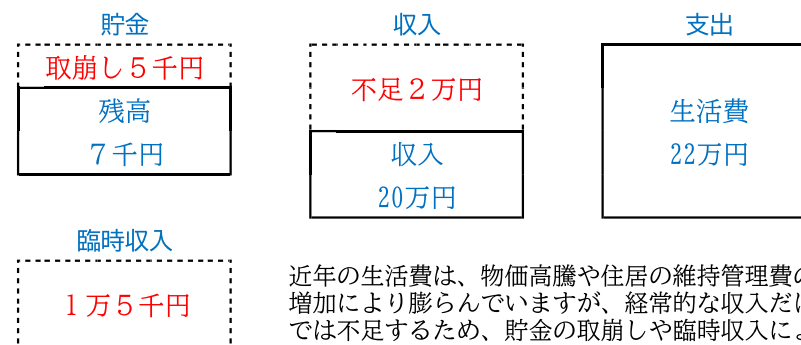
基金名	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
財政調整基金	13.7	10.9	12.3	19.1	14.3	7.4	7.4	7.4	7.5
その他の基金	22.0	27.5	34.3	37.6	23.6	22.8	22.2	21.6	21.6
合 計	35.7	38.4	46.6	56.7	37.9	30.2	29.6	29.0	29.1

4. 地方債残高の推移

(単位：億円)

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
地方債残高	226	217	209	219	214	204	195	186	179

5. 仙北市の財政状況を家計に例えると



もしも財政破綻すると

国の管理下に置かれ、歳出の大幅な削減と住民への負担増が求められます。この影響により、全国で最高の住民負担で最低の行政サービスとなり、住民の転出や職員の退職につながり、管理下から脱却した後も厳しい地域経済・人口減少という課題を背負い続けることになります。